

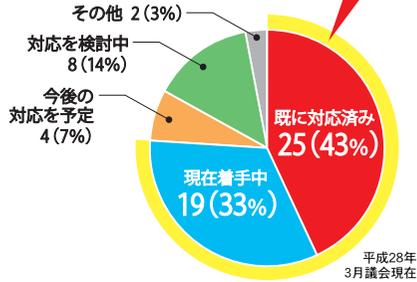
白石かずひろ 2期8年間の実績

8年間の主な実績項目

- 新市立八幡病院の充実
- 桃園市民プール(屋内)の建て替え
- 療育センター再整備
- 皿倉山リニューアル計画の策定とにぎわいづくり
- 発達障がい者支援や障がい者支援施策の充実
- 八幡小学校運動場芝生化モデル事業や山王児童館移転建て替え
- 投票率向上に向けた取り組み
- 災害に備える施策の実現

白石かずひろ 過去8年間 議会質問に対する措置状況

質問内容合計数58の内、既に対応済み25
提案・要望達成率 **76%**
(着手中含む)



今任期における本会議での発言時間

	各議会における質問時間(分)			
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
白石	60	60	60	30

【白石かずひろの発言時間】 → **360分(6時間)**

【他の八幡東区選出議員の発言時間】 → 平均127分(2時間7分)

【全議員一人当たりの平均発言時間】 → 平均251分(4時間11分)

※上記の発言時間は代表質疑・市長質疑を除く一般質疑・質疑・一般質問の合計時間です。

【白石かずひろ市政報告会開催のお知らせ】

～市政への思いを全てお話しいたします!!～

- 1月20日(金) 18時～ 大蔵市民センター
- 1月21日(土) 15時半～ 前田市民センター
- 1月23日(月) 18時～ 高槻市民センター
- 1月24日(火) 18時～ 天神サブセンター
- 1月25日(水) 18時～ 校光市民センター
- 1月26日(木) 18時～ 高見市民センター
- 1月27日(金) 18時～ 尾倉市民センター

白石かずひろ後援会事務所のご案内

白石かずひろ後援会事務所を開所いたしました。皆様のご期待に沿えるよう、更なる決意と努力で邁進してまいります。今後とも格別のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

【住所】 八幡東区尾倉2-5-1 ARK-M 1階
【電話】 093-661-4535 / 093-661-3727



【白石かずひろ後援会ご入会案内】

白石かずひろ後援会では入会者を募集させていただいております。ご入会希望やお知り合いなどのご紹介などありましたら、上記の白石かずひろ後援会事務所までご連絡いただけますと幸いです。なお、入会は随時行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。※年会費は3,000円となっております

北九州市議会議員 [八幡東区]

白石かずひろ

【発行日】2017年1月発行 【発行人・編集人】白石一裕

白石質問(12月議会)「若者定住・就職支援のための給付型奨学金」提案に対し、北橋市長が新制度創設を明言!!



皆さまにおかれましては、清々しい新年をお迎えのことと存じます。また、平素よりのお支えに感謝申し上げます。早いもので議会に送り出させていただき2期8年が経過いたしました。この間、北橋市政を中心的に支える会派「ハートフル北九州」の政調会長として、政策提案や予算折衝、また、保健病院委員会委員長として、市議会初の【政策提言】を全会派一致でとりまとめ、新市立八幡病院(平成30年開院予定)の敷地拡大(現在の12,000㎡から倍増の24,000㎡へ)などを実現することが出来ました。(その他の活動実績につきましては、2・3・4面に掲載しております)【医療の現場から】を合言葉に、福祉・医療・介護などを中心に政策から北橋市政の一翼を担わせていただいていると自負しております。また、表題にもお示しましたが、本市の人口減少や若者の市外への転出を食い止める政策の一助として「給付型奨学金」を提案し、北橋市長より具体的に明確な回答をいただくことができました。詳細は本年2月議会予算案にて明らかになりますが、子育てや介護、製造業などに対して[一定期間の定住・就労を条件に、市が奨学金返済を肩代わりする制度]となる模様です。この街に生まれ育った誇りを、若い方々や子どもたちに引き継ぐ責任を全うしたいと決意を新たにしているところです。

一方、八幡東区の街づくりにおいては老朽化した施設もあり、まちづくり再配置計画を策定しなければなりません。本年は旧八幡市制100周年という記念すべき年であり、様々な企画やイベントが目白押しです。また、本号は今任期の「総括」としての報告とさせていただきます。先年12月に突如発表されましたスペースワールドの閉園のニュースには衝撃が走りました。本市や八幡東区にとっても残念ですが、新しい賑わい創出のためのステップと考えたいと思います。今後1年間で土地所有の新日鉄住金や北九州市が中心となって活用方法を考える事となりますが、ぜひ我々市民にとって夢や希望の持てる施設となるよう願ってやみません。結びに、みなさんの1年が健康で楽しい年となりますよう祈念申し上げ、年初のご挨拶とさせていただきます。

北九州市議会議員選挙 2017年1月29日(日) 投開票



北九州市議会初の「病院敷地拡大提言」を 全会派一致で可決!!

白石かずひろは、市民が安心して暮らすことができる環境を作るためには、市立病院の役割は非常に重要と考えており、これまで幾度となく議会で取り上げてきました。今任期の間に市議会で「市立八幡病院の今後の方向性」、「市立八幡病院の目指すべき医療」、さらには「八幡病院の建設予定地の拡大について」を質問してきました。また、平成25年2月からは保健病院委員会の委員長として、公立病院の役割、使命について議論するとともに、老朽化している八幡病院については、委員会の所管事務調査に取り上げ、その役割と建替を含む今後の方向性を議論してまいりました。平成26年3月には「災害拠点病院としてより一層の機能強化や利用者の利便性向上を図るため、さらに広いスペースを確保すること」、「広いスペースを確保するため、建設予定地周辺の市有地について、必要な範囲で新病院の医療エリアとすること」などを委員会として提言し、その結果、新八幡病院の計画が大幅に充実したものと考えております。現在、市では公立病院改革プランの策定を進めていますが、市立病院が市民の必要とする医療を提供できるように今後とも議論してまいります。



保健病院委員長として副市長(左)に提言を手渡す



新市立八幡病院移転改築工事 起工式



新市立八幡病院 イメージ

待望の白石案でスタートした 「桃園市民プールの整備概要」が明らかに!!

任期中、皆様とお約束である「やさしい街づくりの実現」に向け、老朽化した桃園市民プール(屋内)について、早期の建替を繰返し要望してまいりました。その成果として、平成27年9月議会において、北橋市長より「オリンピック等のキャンプ地誘致活動にも貢献できる施設として、その建替えについて機を失することのないよう決断する」との回答を得ることができました。現在、観客席を備えた公認50mプール、25mプール、幼児用プールの整備について、2020年の完成を目指し手続が進められています。これが完成すれば、一年を通して、子どもから高齢者の皆様まで、多くの皆さまが、健康・体力づくりに活用できる施設となります。

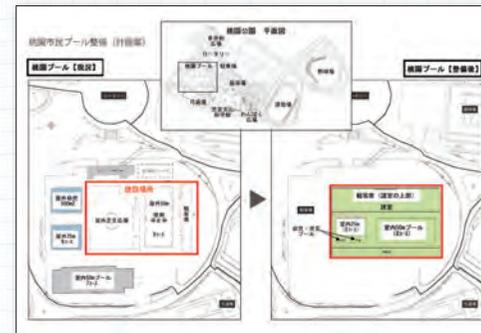
スポーツ振興計画

「みる」スポーツ大会や大規模国際大会等の誘致に対応する高規格・大規模施設の整備

- ① 県・市内大会などの一般競技大会の開催
- ② オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地誘致に対応可能な施設として整備を進める
- ③ ユニバーサルデザイン化の推進

今後のスケジュール

平成29年度:実施設計
平成30~31年度:工事 (2020年3月完成予定)



議会改革を断行!! 議員定数削減 実行【八幡東区議員 5→4人へ】

今任期の課題として議会改革(議員定数削減)が大きなテーマのひとつとしてありました。改選直後から議会改革協議会のメンバーとして議員定数削減に中心的に取り組みました。市全体で行革に取り組む中、議会としても身を切る改革が必要です。一方で市民の代表として行政との調整役を果たす使命もあり、議員削減は住民サービスの低下にも繋がりがかねません。しかし、現状をみますと「削減やむなし」と判断いたしました。様々な点から市全体で4減とし、八幡東区・若松区・小倉北区・門司区をそれぞれ1減としました。私も八幡東区の議員として削減に賛同し、実現に至りました。議会改革はこれからも市民の皆様のご意見に真摯に耳を傾け、議会のあるべき姿を常に念頭に置きながら行動していかなければならないと考えています。また、政務活動費の公開については、さらに踏み込んだ公開も検討しています。今後も議会のあり方を先頭に立ってリードしてまいります。



学校施設の老朽化対策について、 市長は【最大限の配慮】を約束!!

本市の学校施設は、昭和40年代の初めから50年代の始めにかけて集中的に建設され、建築後30年以上経過した学校が171校あり、全体(212校)の80%を超えている状況です。市立学校では今年、外壁の落下事故が相次いで発生しました。雨漏りや給排水管からの水漏れなど、今後事故につながりかねない不具合も発生しています。そこで、児童・生徒の安心・安全を確保する観点から、老朽化対策の事業費を今後確実に予算措置するよう求めました。これに対し、市長から「厳しい財政状況中であるが、本市の将来を支える子どもたちの教育環境を整えることは非常に重要な喫緊の課題である。今後、学校施設の整備が適切に着実に進められるよう、予算調整権者として最大限配慮する」との確約を引き出しました。



市立学校で外壁コンクリート片落下事故が相次いで発生

老朽化する北九州市民球場を計画的に改修、【愛される球場】へ!!

プロ野球ソフトバンクホークスの公式戦をはじめ、高校野球県大会の予選や決勝戦が行われるなど、本市の野球の聖地として長年の間、野球関係者や球児にくわえて多くの市民に愛されてきた北九州市民球場ですが、昭和32年の建築のため、他球場に比べ設備が不十分となっており、関係者や市民から窮屈で不便との声が高まっていました。このことを受け、これまで本会議質問で取り上げ、外野席ベンチ全面改良や外野フェンスのかさ上げ、古くて窮屈な特別指定席の全面改修などを実現してきました。また、一昨年の鷹の祭典口ッテ戦での降雨による試合開始直前の中止をうけ、水はけの悪い内野グラウンドの排水改善を今年度中に実施予定です。今後も市民に愛される市民球場になるよう、必要な改修を進めてまいります。



[内野特別指定席]改修前



[内野特別指定席]改修後



ポテのひとりごと

こんにちはポテです!
 昨年は申年で、今年はずっと猫年かと思っていたら酉年だそうで・・・近頃ネコブームなので、そろそろ猫年が来るのかなあと、ポテは出番を待っていたので残念です(涙)
 今年は年明け早々、父さんの就職試験があるので、我が家は年末から大掃除どころか、いつも以上に散らかっている感じです(苦笑)
 さて、父さんとは言うけど、持病の腰痛を何とか治そうと、通販で腰を上下左右に動かしてくれる機械を購入しました!!仰向けで寝た状態で運動するので、当然終わる頃にはZZZ・・・それも機械に足を掛けたまま倒れてしまっ、まるで「プロレスの寝技?」というような格好で寝ているのです。これで本当に腰痛が治るのでしょうかね!? こんな父さんですが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

